後援　浜松市教育委員会・浜松市・湖西市・日本青年会議所水産部会

第3回「うなぎの街」子ども絵画コンクール

遠州の繊維産業があってこそ栄えた養鰻の歴史に因んで
今年のテーマは「とってもおシャレなうなぎの街♪」です

鰻（生き物・食べ物）に関する絵であれば自由。実際の想い出でも空想でも構いません。

応募期間は2026年8月3日（月）～9月14日（月）

八つ切り画用紙（270mm×390mm）を横向き使用
浜名湖養魚漁業協同組合（舞阪駅前）へ持参か郵送。

幼児の部/小学生低学年の部/小学生高学年の部
以上の3部門に分けて審査を行います。

金賞は**丸浜**（浜松駅前）で使える**鰻重食事券5000円相当**を贈呈。
浜名湖うなぎ最高傑作「**でしこ**」をご堪能ください♪

各部門につき金賞1～2点/銀賞5点以内/銅賞10点

金・銀賞には**賞状**を授与、金・銀・銅賞には**鰻スナック**を進呈します。
団体応募には**うなぎの街フェスティバル2026抽選券**（12/20 SUN・ソラモ）を配布♪

主催　「うなぎの街」プロジェクト実行委員会

応募用紙（点線で切り取りの上、作品には糊付けせず、作品と一緒にご提出ください）

作品タイトル			
氏名 フリガナ	**連絡先**		☐ 幼児 ☐ 小学生低学年 ☐ 小学生高学年
保護者 フリガナ	**メールアドレス**		☐作品裏面に **氏名・タイトル・部門**を記入済
市　町出身	個人 ・ 団体（　）	提出日 月　日	組合記入欄

「うなぎの街」子ども絵画コンクールへの応募をお考えの皆様へ

①応募条件

・応募点数は1人1点。複数名の共同作業による応募は不可です。また応募後の辞退はできません。
・作品の所有権および著作権は当委員会に帰属の上、広報で使用させて頂きます。
・画材は絵の具、色鉛筆、パステル、ちぎり絵など自由です。
・生成AIの使用や凹凸のある材料を用いた貼り絵は不可とします。
・作品は必ず本人が創作した未発表のもので、他に類似作品がないもの、さらに第三者の著作権、肖像権その他権利を侵害しないもの、またその恐れがないものに限ります。
・浜名湖立うな重高校うなぎ部部長イルちゃん、レプト君、お米部部長まいかちゃん、ちびまいか、浜松市の出世大名家康くん、出世法師直虎ちゃんの使用は 当コンクールの応募に限り認めます。
・静岡県外の応募も可能ですが、賞状・副賞の郵送は行いません。**応募作品の返却も致しません。**
2026年12月20日（日）浜松駅前ソラモにて開催の**うなぎの街フェスティバル**もしくは、浜名湖養魚漁業協同組合（浜松市中央区馬郡町2465）にて年内の平日8～17時で贈呈します。
・全応募者におきまして、入賞の有無問わず交通費の支給は一切ございません。

②応募方法

・表面の応募用紙を切り取り、必要事項をご記入の上、作品に糊付けせずまとめてご提出下さい。
・作品裏面には必ず氏名と応募する部門、作品タイトルをご記入ください。
・応募用紙がない方は、別の紙で代用して構いません。
・提出の際は折り曲げ不可。浜名湖養魚漁業協同組合（舞阪駅前）に**ご持参**か**郵送**お願いします。

作品提出先

〒431-0203　静岡県浜松市中央区馬郡町2465　浜名湖養魚漁業協同組合内

「うなぎの街」プロジェクト実行委員会（共同代表　古橋知樹）　宛

③審査・結果発表・展示について

・1次審査では浜松湖南高校、オイスカ浜松国際高校、浜松商業高校が銅賞を選定します。
・2次審査は浜松学院大学・浜名湖養魚漁業協同組合及び青鰻会（うなぎ生産者青年部）が務め、銀賞を選びます。銀賞以上には賞状を授与します。
・最終審査では6名のスペシャルゲストが金賞を**コメント付き**で1作品ずつ選びます（重複有り）。
※昨年は鈴木康友静岡県知事、小説家・いぬじゅん先生、全国養鰻業者青壮年部連合会会長、漫画家・稲空穂先生、染色作家・桂川美帆先生、絵本作家・鈴木のりたけ先生が務めました。
・結果は11月中に**当委員会公式HP（はまぞうブログhttps://seimankai.hamazo.tv）**上に発表します。
・銅賞以上の入賞者には公式HP並びに随時メールにてお知らせ致します。
・金銀銅賞作品は**うなぎの街フェスティバル**会場内にて展示します。
2026年11月7.8日（土日）開催の浜松学院大学「**共創祭**」では規約違反のない**全作品を展示**予定。
・協賛企業等のご厚意により上記以外でも展示させて頂く場合があります。

「うなぎの街」プロジェクト実行委員会　構成団体紹介

浜名湖養魚漁業協同組合、浜松調理菓子専門学校、浜松学院大学、
浜松湖南高等学校、オイスカ浜松国際高等学校、浜松商業高等学校等

お問合せ（浜名湖養魚漁業協同組合）

電話番号：053（592）0123　平日8～17時　**メール**：hamanako@maruhama.or.jp

私達は故郷の隅々に根付く鰻愛を次世代に伝え、感謝と活力が循環する鰻登りの街づくりを目指します。
世代と組織の壁を超えて結成されており、皆で鰻愛溢れる故郷を「鰻の恩返し」で盛り上げて参ります。